

乗合タクシー角間川線の試験運行終了について

1)方針・方向性(協議決定事項)

バス路線廃止後の代替交通として試験的に運行している乗合タクシー角間川線を、試験運行期間終了後、本格運行せず本年9月30日をもって「廃止」とすることについて承認いただきたい。

2)背景・経緯(現状)

①バス路線「角間川線」について

横手バスターミナル～境町～黒川～角間川～大曲バスターミナル全長約25km
少子化高齢化や人口減少、マイカー普及等の影響により利用者数の減少に歯止めがかからず、令和4年度時点の乗車密度が0.68人/便となっていた。

②バス路線「角間川線」の廃止までの動き

令和4年11月30日 角間川線廃止についての協議文書(羽後交通→市)
12月26日 路線廃止申出(羽後交通→県)
令和5年 1月10日 廃止申出に対する協議依頼(県協議会→市協議会(大仙・横手の2市))
1月16日～20日 バス乗り込み調査及び葉書アンケート調査(2市共同)
1月31日～2月3日 横手市住民説明会実施(朝倉、境町、黒川3地区)
2月13日 横手市地域公共交通活性化協議会において廃止を承認
3月22日 大仙市地域公共交通活性化再生協議会において廃止を承認
3月29日 路線廃止承認通知(県協議会→羽後交通、運輸支局等)
4月10日～14日 廃止後の措置に関する住民意見交換会(朝倉、境町、黒川3地区)
9月30日 バス路線「角間川線」の廃止

③廃止の決定を受け開催した意見交換会での主な意見

- ・9月で何もなくなるというのは避けてほしいというのが地域の声。暫定措置でもいいので、不安に対して寄り添った対応をお願いしたい。
- ・小さい車両でいいので、境町と黒川を回る路線があればいいと思う。
- ・角間川線は境町の端を通るため、利用しづらかった。境町の内部を通るような代替交通を検討してほしい。午前と午後に一本ずつでも運行があれば。
- ・大曲への需要はあまりない。市内の病院、スーパーへの足を。
- ・現状の利用数の少なさを考えれば、代替交通を実施するにしても毎日運行するほどの需要はないのでは。
- ・弱者が取り残されているように感じる。代替のいい方法を検討してほしい。

④乗合タクシー角間川線の試験運行開始の経緯

利用人数的には5年前と比べても50%以上減少しており、需要の減少は著しいところであるが、市民の生活の足の確保の観点及び需要の見極め、当面の激変緩和の意味合いから、期間を定めて試験的に、市が代替交通を運行することとし、令和5年10月1日から代替交通「乗合タクシー角間川線」の試験運行を開始した。なお、試験運行は、当面の激変緩和の意味合いから、期間を定めて試験的に代替交通の運行を行い、その中で需要の見極めを行うこととした。3ヶ月単位で利用の動向を見ながら、最長1年間（令和6年9月末まで）の試験運行としてスタートした。

⑤試験運行の概要

運行形態	定時定路線の乗合タクシー
期間	3ヶ月単位で利用状況を見て継続等を判断 (当初想定としては最長1年間(令和5年10月～令和6年9月))
使用車両	乗客が9人乗車可能なジャンボタクシー
ルート	バス路線「角間川線」の横手市側ルートをベースとして以下の点を変更・反映 <ul style="list-style-type: none"> ・境町地区でふるさと館を経由するルートに変更 ・黒川地区の大仙市との境に停留所を設け、起点とする ・終点を横手バスターミナルではなく横手駅東口とする ・幸町から終点まで(羽後交通の既存路線と重複する区間)については乗降制限を設ける ※料程約14.4km
乗車料金	ブロック制200円～600円
運行日	週3日(火・水・木) ※祝祭日・年末年始(12/29～1/3)運休
ダイヤ	1日4便(朝と昼の2往復)

⑥ 6カ月間の試験運行の実績は以下のとおり

月	運行 日数	利用 者数	利用者数 内訳				乗車ゼロ 便数・割合
			1便 7:05発	2便 8:20発	3便 12:05発	4便 13:20発	
R5.10月	13日	7人	3人	1人	0人	3人	45便・86.5%
R5.11月	13日	11人	2人	0人	2人	7人	45便・86.5%
R5.12月	12日	9人	2人	1人	3人	3人	39便・81.3%
R6.1月	12日	4人	2人	0人	0人	2人	44便・91.7%
R6.2月	13日	1人	0人	0人	0人	1人	51便・98.1%
R6.3月	11日	6人	4人	0人	1人	1人	39便・88.6%
6ヶ月計	74日	40人	13人	2人	6人	17人	233便・88.9%

1日あたり⇒40人/74日=0.54人/日 1便あたり乗車⇒40人/296便=0.14人/便

※羽後交通運行時 1便あたり⇒往路 0.67人/便 復路 0.68人/便

⑦ 令和6年度以降の試験運行の状況に関する説明の状況

令和6年4月 6日 黒川地区交流センター説明会（参加者約20人）

令和6年4月10日 境町地区交流センター説明会（参加者0人）

令和6年5月16日 朝倉地区会議役員会へ資料提供

令和6年6月27日 横手市地域公共交通活性化協議会にて利用状況を説明

令和6年8月 9日 黒川地区交流センター説明会（参加者2人）

令和6年8月 9日 境町地区交流センター説明会（参加者2人）

3) 検討課題・具体実施プラン(判断材料)

①沿線地域説明会での主な意見 (4/6)

- ・運行日が週3日(火・水・木)と少ないことが利用伸びない原因
 - ➡羽後交通(株)のデータで比較的用户多い曜日が火・水・木
- ・高校生が利用しやすいよう夕方の時間の運行も必要では
 - ➡令和4年度乗降調査を行った際に横手市側での利用者ゼロ
- ・平鹿病院行のバスへの乗り換えに関して待ち時間が相当ある
 - ➡横手BT発平鹿病院方面行へ30分以内の乗り換え可能本数6本
- ・乗り換えをせずに、平鹿病院等を運行ルートに入れば利用が増えると思う。
 - ➡廃止バス路線の代替のため、大幅なルート変更は不可

②令和6年4月以降の試験運行の実績

月	運行 日数	利用 者数	利用者数 内訳				乗車ゼロ 便数・割合
			1便 7:05発	2便 8:20発	3便 12:05発	4便 13:20発	
R6.4月	13日	2人	1人	0人	0人	1人	50便・96.2%
R6.5月	14日	3人	1人	0人	0人	2人	53便・94.6%
R6.6月	12日	12人	4人	1人	0人	7人	37便・77.1%
R6.7月	14日	6人	3人	0人	0人	3人	52便・92.9%
4ヶ月計	53日	23人	9人	1人	0人	13人	192便・90.6%

1日あたり⇒23人/53日=0.43人/日 1便あたり乗車⇒23人/212便=0.11人/便

③乗合タクシー角間川線試験運行終了に伴う説明会での意見 (8/9)

両会場とも試験運行を終了することに関して、特段の反対意見はなかった。

④試験運行終了後廃止となる角間川線沿線地域の移動手段について

1便あたりの乗車人数が低くゼロ便率が高いこともあり、定時定路線での運行は不向きと判断せざるを得ないことから、9月末の試験運行の終了をもって廃止とする。路線バス運行時及び試験運行期間において沿線地域ではデマンド交通を利用されている方が多くいることから、角間川線利用者についても廃止後はデマンド交通を利用いただくよう促す。

《参考：沿線地域を発着としたデマンド交通利用者数》

	R5.7	R5.8	R5.9	R5.10	R5.11	R5.12
黒川地区	52	37	33	44	35	55
境町地区	89	88	109	98	43	83
合計	141	125	142	142	78	138
	路線バス運行期間			試験運行期間		

4) 投資額・効果(裏付け)

○利用者数及び運行状況、1人あたりの輸送経費等の実績

月	延べ 利用者数	運行便数	乗車ゼロ 便数	ゼロ便 割合	市負担額	1人あたり 輸送経費
R5.10月	7人	52便	45便	86.5%	434,020円	62,003円
R5.11月	11人	52便	45便	86.5%	432,020円	39,275円
R5.12月	9人	48便	39便	81.3%	399,580円	44,398円
R6.1月	4人	48便	44便	91.7%	401,780円	100,445円
R6.2月	1人	52便	51便	98.1%	436,820円	436,820円
R6.3月	6人	44便	39便	88.6%	367,240円	61,207円
R6.4月	2人	52便	50便	96.2%	436,320円	218,160円
R6.5月	3人	56便	53便	84.6%	469,460円	156,487円
R6.6月	12人	48便	37便	77.1%	397,780円	33,148円
R6.7月	6人	56便	52便	92.9%	467,960円	77,993円
10ヶ月計	63人	508便	425便	83.7%	4,242,980円	平均67,349円

※羽後交通運行時の市補助金額 (R4. 10～R5. 9) 4,562 千円 (月平均 380 千円)

【参考】他の代替交通の状況 (令和5年度)

路線名	乗車人数	1便あたり 乗車人数	公費負担額	1人あたり 輸送経費
睦合線	598人	0.64人/便	3,569千円	5,969円/人
大森線	3,674人	1.39人/便	10,017千円	2,726円/人
湯沢沼館線	1,443人	0.99人/便	3,452千円	2,392円/人
上畑線	1,035人	0.64人/便	2,644千円	2,554円/人
柏木・大森病院線	424人	1.14人/便	808千円	1,905円/人

上記のような利用実態であり、羽後交通で運行していた頃よりもさらに減少、他の代替交通と比べても極端に費用対効果が低い状況となっている。

5) スケジュール(時期)

令和6年8月中 東北運輸局秋田運輸支局へ運行事業者が路線廃止の届出
沿線地域住民へ廃止周知、乗合タクシー内に廃止掲示
9月30日 角間川線試験運行の終了 (代替交通の廃止)

乗合タクシー角間川線 時刻表・料金表

【往路（黒川発→横手駅行き）】

停留所	時間	
角間川境	7:05	12:05
落合	7:06	12:06
下和野	7:08	12:08
和野	7:09	12:09
黒川学校前	7:10	12:10
寺村	7:11	12:11
一本木	7:12	12:12
千本野	7:13	12:13
木舟	7:14	12:14
境町	7:15	12:15
ふるさと館	7:17	12:17
学校道	7:19	12:19
福小屋	7:20	12:20
静町	7:21	12:21
八幡	7:22	12:22
石町	7:23	12:23
碓	7:24	12:24
幸町	7:25	12:25
本町	7:26	12:26
横手郵便局前	7:27	12:27
四日町上丁	7:29	12:29
三井寺・九品寺前	7:31	12:31
横手駅東口	7:33	12:33

【復路（横手駅発→黒川行き）】

停留所	時間	
横手駅東口	8:20	13:20
三井寺・九品寺前	8:22	13:22
四日町上丁	8:24	13:24
横手郵便局前	8:26	13:26
本町	8:27	13:27
幸町	8:28	13:28
碓	8:29	13:29
石町	8:30	13:30
八幡	8:31	13:31
静町	8:32	13:32
福小屋	8:33	13:33
学校道	8:34	13:34
ふるさと館	8:36	13:36
境町	8:38	13:38
木舟	8:39	13:39
千本野	8:40	13:40
一本木	8:41	13:41
寺村	8:42	13:42
黒川学校前	8:43	13:43
和野	8:44	13:44
下和野	8:45	13:45
落合	8:47	13:47
角間川境	8:48	13:48

○同一ブロック内は
200円

○小学生…半額
小学生未満…無料

○障がい者…5割引

※障がい者の介護者（第1種
身体障害者手帳または療育
手帳Aをお持ちの方の介護
者1人）も5割引

角間川境⇄静町は
フリー乗降区間です。

停留所以外でも
乗り降りができる
区間です！

ブロック①
幸町⇄横手駅東口は
乗降制限があります。
・往路（横手駅行き）
→乗車不可
・復路（黒川行き）
→降車不可

ブロック①
幸町 本町 横手郵便局前 四日町上丁 三井寺・九品寺前 横手駅東口

ブロック②	ブロック③	ブロック④	ブロック⑤
静町 八幡 石町 碓	境町 ふるさと館 学校道 福小屋	寺村 一本木 千本野 木舟	角間川境 落合 下和野 和野 黒川学校前
300円	300円	300円	300円
300円	400円	400円	400円
300円	400円	500円	500円
300円	400円	500円	600円